allcinema

孤高のメス（2010）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 126分
初公開日 2010/06/05
公開情報 東映
映倫 G

【解説】
　現職医師・大鐘稔彦によるベストセラー小説を映画化、ひとりの医師の真摯な姿を通して現代医療の問題を投げかけるヒューマン・ドラマ。1980年代を舞台に、ただ患者の命を救うことだけを念頭に法律ではまだ認められていない脳死肝移植にまで挑む一途な外科医と、そんな彼の信念が周囲を変えていく軌跡を重厚なタッチで描き出す。主演は「クライマーズ・ハイ」の堤真一、共演に「歩いても　歩いても」の夏川結衣。監督は「ミッドナイト イーグル」の成島出。
　現役の看護師でありながら病院内で適切な処置を受けられずに急死した浪子。彼女の葬式を終えた息子で新米医師の弘平は、母の遺品の中から一冊の古い日記帳を見つける。そこには、看護師としての様々な日々が綴られていた――。1989年。大学病院に依存し、外科手術ひとつまともに出来ない体たらくの地方病院、さざなみ市民病院。そこへ、ピッツバーグ大学で高度な外科医術を身につけた医師・当麻鉄彦が第二外科医長として赴任する。院内の旧態依然とした慣例に囚われず、患者のことだけを考えて正確かつ鮮やかに処置を行う当麻。彼のひたむきな姿勢は周囲の反発を招く一方、腐敗した病院に風穴を開け、オペ担当のナースとして当麻と一番身近に接していた浪子も仕事への情熱を取り戻していくのだった。そんなある日、市長の大川が末期の肝硬変で搬送されてくる。当麻は、大川を救済する唯一の手段だが日本の法律ではまだ認められていない脳死肝移植を施すことを決断するが…。

【クレジット】
監督 成島出
原作 大鐘稔彦
脚本 加藤正人
出演

堤真一	当麻鉄彦
夏川結衣	中村浪子
吉沢悠	青木隆三
中越典子	大川翔子
松重豊	実川剛
成宮寛貴	中村弘平
矢島健一	村上三郎
平田満	島田光治
余貴美子	武井静
生瀬勝久　Katsuhisa Namase	野本六男
柄本明	大川松男

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.